

## 大気環境学会誌の電子ジャーナルへの移行について

現在、「大気環境学会誌」は冊子体(印刷物)で発行し、掲載論文等については発行の約2ヶ月後にJ-STAGEにてオンライン公開しています。昨今のインターネットおよびペーパーレス化の普及による会員の利便性向上と、学会の財政状況改善のため、下記のとおり来年から冊子体を廃止し、オンライン公開のみとします。電子ジャーナル化の基本方針は、昨年9月7日に開催した平成29年度定時総会において承認頂いているところではありますが、このたび、以下の実施要領が決まりましたので御報告するとともに、改めて会員の皆様のご理解をお願いするものです。

### 記

#### 1. 電子ジャーナルとは

論文等をPDFなどの形式に電子化し、インターネット上で配布されるものです。大気環境学会誌の論文等はすでにJ-STAGEで公開されておりますが、電子ジャーナル化後は現在の冊子体を廃止し、J-STAGEでの公開のみとなります。

#### 2. 電子ジャーナル化の概要について

##### (1) 学会誌の記事区分

学会誌の記事区分に応じて、電子ジャーナルへの掲載とメールマガジン・ウェブでの配信を行います。

##### (2) 電子ジャーナルへの掲載記事と発行回数

電子ジャーナルには、現在の記事区分の「論文」及び「A記事」を掲載し、現在と同様、年間6回(原則として奇数月の10日)発行し、J-STAGEで公開します。会員、非会員の区別なく、アクセス可能なオープンアクセスで運用します。なお、将来的には、定期発行ではなく、受理された論文を迅速に掲載するシステムへの移行を目指します。

##### (3) メールマガジン・ウェブ配信の対象記事

現在の学会誌における「前付け」、「N記事」、「後付け」等は、メールマガジン・ウェブとして配信します。ただし、メールマガジン配信については、現在検討中の事務局機能の移転と併せて行う予定です。

##### (4) 電子査読システムの導入

ウェブを使用した電子査読システムの導入は事務局機能の移転と併せて行う予定であり、今回は導入しません。

#### 3. 電子ジャーナルへの移行時期について

電子ジャーナルへの移行は、第54巻1号(2019年1月発行)から予定していましたが、会費納入期間(4月～翌年3月)と整合させるため、第54巻1号と2号は従来どおり冊子体刊行物として発行し、3号から電子ジャーナルに移行します。

#### 4. 会員への POD 配付について

##### (1) POD とは

Print Of Demand の略で、会員等の希望に応じて作成する冊子体です。

##### (2) POD 発行時期について

POD の最初の発行は 2020 年 1 月とし、第 54 巻 3 号から 6 号を掲載します。2021 年以降は前年の 6 号分を合わせて 1 月に発行します。

##### (3) POD 配付対象について

- ① 法人会員 A への POD 配付は無償とします。
- ② 法人会員 B および賛助会員には、POD を 1 会員当たり 1 部無償配付します。
- ③ 正会員（一般会員および終身会員）、学生会員、名誉会員から希望があった場合には、POD を有償で提供します。
- ④ 学会誌を図書として購読している非会員へは、法人会員 A と同様に POD を配付します。

#### 5. 予定スケジュール

2018 年 5～6 月	理事会において、電子ジャーナル化を含む平成 30 年度事業計画・予算の承認
2018 年 9 月	定時総会において、電子ジャーナル化を含む平成 30 年度事業計画・予算の報告
2019 年 5 月	第 54 巻 3 号から電子ジャーナルへ移行
2020 年 1 月	最初の POD(第 54 巻 3～6 号を含む) 発刊

以上